

日時：2019年10月16日（水）19時00分～20時50分

場所：都臨技事務所

議長：原田

書記：竹澤

出席：原田、杉岡、小山、中村、松村、三橋、山方、米山、浄土、工藤、櫻井、中尾、星野、三木、宮下、加藤、竹澤、

役員選出委員（真野）、安部監事、立花監事、遠藤監事

計 21名

欠席：宮崎、鈴木、相馬、

議事に先立ち会長から、台風19号による会員の被災状況について施設連絡者宛てメーリングリストを通して確認していることの報告があった。

1. 議事録確認

令和元年度第6回理事会議事録

2019年度第6回執行理事会議事録

理事行動報告

9	月	6	日	(金)	執行理事会	原田、小山、中村、三橋、山方、浄土、宮崎
9	月	17	日	(火)	選挙管理委員会	鈴木、宮下
9	月	20	日	(金)	東支部幹事会	三橋、竹澤、浄土、鈴木
9	月	24	日	(火)	西支部幹事会	小山、米山、櫻井、加藤
9	月	24	日	(火)	ホームページ管理担当者会議	鈴木、宮崎
9	月	25	日	(木)	フォーラム委員会	鈴木
9	月	26	日	(木)	編集委員会	小山、山方、星野、中尾
9	月	30	日	(月)	学術部会	山方、中尾、星野、小山
9	月	30	日	(月)	首都圏支部・関甲信支部医学検査学会実行委員会	原田、山方、櫻井、杉岡、小山、松村、浄土、宮崎、工藤、竹澤、星野、三木、宮下、加藤
10	月	3	日	(木)	役員選出委員会	米山、三木
10	月	7	日	(月)	表彰選考委員会	中村、竹澤
10	月	11	日	(金)	会計部会	浄土、宮下、工藤

2. 報告事項

1) 学術部

(1) 学術部会

- ・事業執行状況報告のうち、輸血検査研究班の研修会は土曜の夕方に行われたが好評であった。生理検査研究班の参加者が少なかったが、テーマがまだあまり需要がなかったのかもしれないとの報告があった。
- ・来年度の事業計画を検討し、11月22日締め切りとし第1回の予算を立てる。
- ・事業計画を立てるにあたり、初級研修会と内容が重複しないように、また開催日、場所の見直しを行い計画する。
- ・初級研修会のテキストを発行するにあたり原稿を準備する。
- ・輸血検査研究班の実技講習会の実施計画書が提出された。

・譲渡血の申請書が提出された. 実技講習会、標準化事業精度管理調査に使用するための研究期間の延長.

(2) データ標準化委員会

・精度保証施設認証登録の申請書を各施設に送付した.

(3) 生涯教育制度実行委員会

生涯教育対象行事登録者数 (9月)

・公益事業・その他

1.	(行事名)		(開催日)	(点数)		(登録者数)	
	(公益事業)	STI 予防教室 (東京電子専門学校)		基礎	20	3	名

・学術研究班研修会

1.	(行事名)		(開催日)	(点数)		(登録者数)	
	(公衆衛生)	第2回公衆衛生検査研究班研修会 「医療データ解析のための統計学－基礎とその活用－」		基礎	20	29	名
2.	(輸血)	第4回輸血検査研究班研修会 「輸血部門における災害時への備え」	09/14 (土)	基礎	20	71	名
3.	(生理)	第8回生理検査研究班研修会 「術中モニタリングの基礎とピットフォール」	09/18 (水)	専門	20	22	名
4.	(血液)	第4回血液検査研究班研修会 「血液検査の基礎から臨床まで－骨髄像の見方・考え方－」	09/19 (木)	専門	20	85	名
5.	(微生物)	第5回微生物検査研究班研修会 「基礎からガッチリ！検査材料別検査法」 (1)皮膚・軟部組織・腔分泌物 (2)咽頭・鼻咽喉粘液・耳・目	09/20 (金)	基礎	20	95	名
6.	(臨床化学)	第3回臨床化学検査研究班研修会 「心疾患診療におけるバイオマーカーの活用術」	09/25 (水)	専門	20	75	名
7.	(生理)	第9回生理検査研究班研修会 「不整脈の心電図診断と治療」	09/26 (木)	専門	20	116	名
8.	(免疫血清)	第2回免疫血清検査研究班研修会 「症例から見る甲状腺疾患と検査」	09/27 (金)	専門	20	63	名
9.	(生理)	第10回生理検査研究班研修会 「腹部エコー初心者実技講習会」	09/28 (土)	専門	20	37	名

・初級研修会

開催なし

・自己申告 会場研修

過去月分

1.	(行事名)		(開催日)	(点数)		(登録者数)	
	日本プロテオーム学会 2019年大会	第70回日本電気泳動学会総会 合同大会		専門	10	1	名
			07/24 (水)				
			07/25 (木)				
			07/26 (金)				

9月分

	(行事名)	(開催日)	(点数)		(登録者数)	
1.	微生物学英語勉強会	09/10 (火)	基礎	10	3	名

(4) 編集委員会

- ・「東京都医学検査」の英語表記について、「Journal of Tokyo Metropolitan Medical Technologists」と提案があった。
- ・メディカルオンラインの閲覧方法、今年度のログインID/パスワードを12月号の会誌に同梱する。
- ・原稿料等の取扱いについて、今後は原稿依頼を行った担当者を介して原稿料の支払いを行う。
- ・印刷会社から会誌に使用する各研究班のアイコンピクトグラムが提案があったが、研究班の内容のイメージが湧きにくいので、よりイメージが湧きやすい案を提案する。
- ・次のシリーズについて、来年度から発足する遺伝子染色体検査研究班についての紹介、内容を取り扱う予定。

2) 学会運営部

- ・2019年度日臨技首都圏支部・関甲信支部医学検査学会（第56回）の運営マニュアルを学会実行委員に送付する。次回の実行委員会までに修正をして打合せを行う。
- ・プログラム集は、前日の金曜日に会場へ発送する。
- ・事前登録で参加費納入済みの会員に参加証を発送した。飛脚便を使用する予定であったが「参加証在中」と記載があると親書扱いになるため配送不可となり、郵便局からの発送となった。
- ・学会アプリケーションのQRコード配信が間違っていたので、修正しホームページに掲載した。

3) 支部運営

(1) 支部業務連絡委員会

- ・検体採取実技講習会について、講師2名の承諾を得た。

(2) 各支部幹事会（東・西・南）

・東支部

10月13日の江戸川区民まつりが台風で中止になった。20日に江東区民まつりが行われるが、学生から実務委員として参加希望があった。学生は受けられないので断ったが見学に来ることになった。

・西支部

小平市民まつり（10月20日開催）にて、BCチェッカーと物忘れプログラムを行う。

・南支部

品川健康まつりが学会と同じ日程のため、実務委員に幹事を出せず幹事経験者に依頼した。

都民公開講座の広報として、学会にポスターを置くなど、周知方法を検討している。

(3) 検体採取講習会（日臨技）

- ・10月13日に東京都で開催されたが、台風による計画運休のため担当の千葉県以外からも実務委員を募集し開催された。
- ・11月に東支部担当で開催、東京での開催はこれが最終となる。

4) 地域保健共催事業部

(1) 地域保健共催部会

- ・全国「検査と健康展」について準備が順調に進んでいる。

(2) 教育施設連絡者会議

開催なし

(3) STI 予防委員会

開催なし

(4) フォーラム委員会

第 22 回都臨技フォーラムの準備を進めている。

広報：会場近くのチラシのポスティング、および各支部のまつりで配布する。

5) 会計部

(1) 会費収入状況 (2019 年 9 月 30 日現在)

	2019 年度実績	前年同月実績
正会員会費納入者数	6,410 名	6,086 名
学生会員入金納入者数	28 名	35 名
賛助会員会費納入社数	65 社	68 社

(2) 9 月の主な事業活動収支状況

<収入>

- ・正会員会費収入 ￥196,000 (28 名)
- ・学生会員会費収入 ￥1,500 (3 名)
- ・研修等受講費 ￥1,045,000 (第二四半期学術、支部研修会)
- ・精度管理参加費 ￥1,470,000 (147 施設)
- ・機関誌広告費 ￥114,912 (会誌広告費)

<支出>

倫理高揚資質費

- ・第二四半期の支部研修会、学術研修会費

検査調査研究費

- ・第二四半期の地保共部会費、教育施設連絡者委員会費

地域保健共催費

- ・第二四半期の STI 委員会費

臨検啓発事業費

- ・第二四半期の支部運営、フォーラム委員会費

機関誌発行事業費

- ・第二四半期の編集委員会費

6) 庶務部

会員数【2019 年 10 月 1 日現在】

	2019 年度
正会員数 (都臨技会費免除会員)	6,548 名 (59 名)
賛助会員	67 社
学生会員 (2019 年度)	30 名
名誉会員	13 名

(1) 庶務部報告

- ・6 月 28 日付けで東京都に提出した書類について、修正可能書類通知書が東京都から届いた。財務諸表に対する注記など修正可能な書類は修正済み。財産目録、監査報告書は次年度総会以降の修正で良いとのコメントがあった。

(2) 選挙管理委員会

- ・代議員選挙の公示をした際、会誌に立候補届けを織り込んだが、返信用封筒を同封しなかったため、今月中に再度会員に送付する。
- ・現段階では立候補なし。
- ・立候補受付期間は 11 月 29 日（金）まで

(3) 役員選出委員会

- ・役員を何人にするかを検討している。日臨技に理事を出すことを考えると最低 21 人にしたいと思うが、実際には何人が妥当か現理事にアンケートを取りたい。
- ・委員の 1 人がベトナム校を本務とすることになり、来年 3 月以降の委員会への出欠見通しが不明。状況が分かり次第対応する。

7) 事務局

(1) 事務局報告

- ・日臨技より、災害派遣技師研修会の案内が来ている。今後災害対策委員会を立ち上げるにあたり可能であれば支部長に参加してほしい。
- ・第 18 回東京都輸血療法研究会の開催通知が届いた。
- ・私立医科大学臨床検査技師学会学術研修会の後援およびホームページ掲載の依頼が届いた。開催日が近いため執行理事会で承認した。

(2) ホームページ管理担当者会議報告

- ・イメージキャラクターの削除、検体採取講習会のバナーの削除を行った。
- ・事務所の予約以外に、備品類貸出ができるスケジュール管理ができるよう検討中。
- ・ログイン後、各種申請書をダウンロードできるよう整備中。
- ・生理検査研究班のサーバーは FC2 サーバーを利用しているが、情報管理上の観点から都臨技 HP と同じ X サーバーへ移行するよう検討中。
- ・HP へファイルをアップロードする際に拡張子は .doc、.xls しか開かないことが確認された。
- ・次年度の見積もりを取るにあたり、現在の会社以外に東京所在会社の HP 見積もりを調査する。

8) 委員会報告

表彰選考委員会

- ・結核研究奨励賞、小島三郎記念技術賞、福見秀雄賞について推薦候補者を募っている。
- ・優秀論文賞に関する事項を加えた表彰規程が HP に掲載された。それにもない表彰選考委員会規程の修正を行う。
- ・都臨技名誉会員、功労者表彰について、今年度は対象者なし。

9) その他

- (1) ベッドサイド実践講習会について内容が確定したので HP に掲載する。

3. 審議事項

- (1) 9 月 14 日から 10 月 16 日までの新入会正会員 15 名、学生会員 3 名について、承認された。
- (2) 私立医科大学学術研修会の後援依頼について承認された。
- (3) 事務所の空調設備更新工事の見積もりが来ている。市ヶ谷法曹ビルテナント全体に調査が入ったものであり、ビル全体での更

新工事となる。希望しなければ現状のままであるが今後交換する際は単独での工事となり今回見積もりよりも高額になる可能性がある。これまで20年以上更新していないので、空調自体も旧型でフロンが使用されている可能性もあり更新は必要だと思われる。さらに新型は現状より節電タイプであることから来年度予算に入れ今回更新することを検討したい。テナント全体でどの程度が今回更新するのか調査し、大多数が行うのであれば今回更新する。

(4) 事務所の地震保険付き火災保険の見積もりが2パターン届いた。現在も火災保険は加入しているが、地震保険を付帯するかどうかの審議を行い、支払限度額2,000万円のタイプで加入することに決定した。

令和元年10月16日(水)

公益社団法人 東京都臨床検査技師会

議事録作成 竹澤 理子


議長

(原田)

原田典明 


監事

(立花)

立花勇一 

監事

(安部)

安部信行 

監事

(遠藤)

遠藤盛人 